

2019年3月4日  
アエラホーム株式会社

## 『ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー』で6年連続受賞 エントリーした3商品全てが受賞し、省エネ性能の高さを評価される

アエラホーム株式会社（以下：アエラホーム 東京都千代田区／代表取締役社長 中島鷹秀）はこの度、一般財団法人 日本地域開発センターによる、省エネルギー性の優れた住宅を表彰する「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2018」において、「クラージュ」が4年連続で特別優秀賞、「クラージュ エアリア」「プレスト」の2商品が優秀賞とエントリーした3商品全てが受賞し、6年連続での受賞となりました。併せて、5年以上連続受賞の企業に授与される特別表彰 特別優秀企業賞も2年連続で受賞いたしました。

### ■ 「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」表彰制度とは

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」は、建物躯体とエネルギー設備機器をセットとして捉え、トータルとしての省エネルギー性能の優れた住宅を表彰し、さらなる省エネルギーによる環境負荷軽減の推進と快適な住まいの実現に貢献することを目指している制度です。

### ■ 「クラージュ」

「クラージュ」は、屋根までアルミ箔面材付き遮熱断熱材ですっぽりと包み込む外張断熱に加え、壁の内側には発泡ウレタンフォームによる吹付断熱を施す外張 W 断熱工法を採用し、冷暖房費、CO2 排出量 66%を削減（年間杉 78 本分が消費する CO2 量に匹敵※1）する高気密・高断熱・高遮熱住宅です。「Low-E 複層トリプルガラス」や「樹脂サッシ」を標準装備するなど、各種設備についても省エネルギー性能の優れたものを採用し、家全体で省エネの実現と環境負荷を軽減します。

#### 【受賞内容】

制度名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2018
受賞名・商品名	特別優秀賞 「クラージュ」
受賞地域	改正省エネルギー基準 3～6 地域

<クラージュ>



## ■ 「クラージュ エアリア」

「クラージュ エアリア」は、高気密・高断熱・高遮熱住宅「クラージュ」の仕様をベースに、良質な空気を融合させ、さらに快適な空間を実現した健康住宅です。「全館空調換気システム」や「Low-E 複層トリプルガラス」「樹脂サッシ」を標準装備するなど、健康・快適な住空間を実現します。

### 【受賞内容】

制度名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2018
受賞名・商品名	優秀賞 「クラージュ エアリア」
受賞地域	改正省エネルギー基準 4～6 地域

### <クラージュ エアリア>



## ■ 「プレスト」

「プレスト」は、外張 W 断熱住宅工法のノウハウを活かし、部材調達の合理化と基本仕様の見直しによって、アルミと吹付けの外張 W 断熱で 39.8 万円/坪（税抜）～を実現した高気密・高断熱住宅の普及促進モデルです。特に、初めて戸建住宅を購入する 20 代後半から 30 代の住宅一次取得者に対して、手の届く範囲の価格を設定することで、省エネ性に優れた高性能住宅をさらに普及させることを目的として開発した商品です。

### 【受賞内容】

制度名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2018
受賞名・商品名	優秀賞 「プレスト」
受賞地域	改正省エネルギー基準 3～6 地域

### <プレスト>



※1：環境省/林野庁発行資料「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」及び、電力会社や NEDO 等の文献から総アーキプロセスが算出

<参考> [http://www.icadr.or.jp/HOYE/house-2018top\\_result.html](http://www.icadr.or.jp/HOYE/house-2018top_result.html)

(一般財団法人 日本地域開発センター／「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2018」受賞者一覧)

**【会社概要】**

名 称：アエラホーム株式会社 (<http://www.aerahome.com>)

所 在 地：東京都千代田区九段南 2-3-1 青葉第一ビル 2 階（東京本社）

代 表 者：代表取締役社長 中島鷹秀

**【本件に関するお問い合わせ先】**

担 当 者：アエラホーム株式会社 広報課 後藤

T E L：03-3512-2311 / E-mail：[info@erahome.com](mailto:info@erahome.com)

以上